

精神・神経疾患メカニズム解明プロジェクト（疾患メカニズムPJ）

本プロジェクトは、精神・神経疾患の理解と克服に不可欠な、脳の動作原理の構造的生理的な解明を目標にします。そのためには、データサイエンスを含む幅広い生命科学の土台に立脚した研究開発が求められています。また、遺伝子レベル、分子レベルの網羅的な解析のデータと、多数の症例の臨床経過を追跡する研究のデータを連結し、加齢や栄養・外傷・社会的ストレス・睡眠など環境要因の関与を同定していくことも目標の1つです。

研究開発は、疾患横断的に、分子から脳全体まで階層を超える為の戦略を提案実行するグループにより実施され、ここでは、疾患研究が脳生理の理解につながり、知見がさらに疾患解明を促進する良循環が想定されます。成果として、精神・神経疾患の克服に向けた知見の蓄積、および精神・神経疾患克服の基盤となる脳神経の細胞やネットワークの機能解明が期待されます。

